

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年12月 1日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	寺下建設株式会社
所在地	〒039-1103 青森県八戸市大字長苗代字上中坪36番地1
代表者役職・氏名	代表取締役 寺下 一之
担当者連絡先	電話：0178-70-1234
	メール：soumu.tk@terashita-cc.jp
ウェブサイトURL	

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>当社は昭和30年設立の総合建設業者であり、公共・民間の土木及び建築工事を請け負っており、土木工事においては道路・河川工事のほか、八戸市の港湾・漁港の工事も施工している。</p>
---

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	環境保全活動の推進を図ることにより、本社及び建設現場における二酸化炭素排出量を削減する。	【現状】460,578kg-CO2(2021年度) 【目標】446,760kg-CO2(3%削減)
□環境 ✓社会 ✓経済	地域雇用維持と働き手確保の観点から、新卒者採用を積極的に行う。	新卒採用：毎年1人以上
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる									8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる			3						8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3															
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している				4	5.5				8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5				8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる			3						8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる											11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている								7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9			6.3						11.6	12.4					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6									15			
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ エコアクション21の認証を受けている。 (一般財団法人 持続性推進機構)			3.9		6	7					12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・ エコアクション21の認証を受け、「環境活動レポート」を作成し、エコアクション21のホームページにて公表している。											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2						13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9								12.4						
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ ISO9001を認証取得し、「品質」及び「サービス」を提供する旨を品質方針にて掲げている。										9							
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6					12	13	14	15			
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・ 職場体験実習として、地元の工業高校を受け入れている。				4						9	11	12		14	15	17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・ 「はちのへクリーンパートナー」へ登録し、年に3回、本社前の市道をボランティア清掃している。				4							11			14	15	17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している										8	9		11	12	13			





# 宣言書

持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を実施します。

## 職場環境の整備

「安全」「健康」に配慮した職場環境を構築します。

- ・健康経営認定制度による社員の健康保持増進
- ・関連部署による毎日の安全パトロールの実施
- ・時間外労働の把握および是正措置の実施



## 環境に配慮した取組

二酸化炭素排出量の削減を通じて環境保全に貢献します。

- ・負荷の自己チェックによる排出量の把握と削減
- ・エコアクション21の認証維持



## 品質向上と高いサービス提供

品質マネジメントシステムに効果的な運用により、常に顧客が満足する建設物を提供します。

- ・ISO9001の認証維持
- ・社員の外部研修受講



## 地域社会への貢献

地域と融和した会社造りを目指します。

- ・はちのへクリーンパートナーによるボランティア清掃の実施
- ・地元高校の職場体験実習受入
- ・地元高校からの新卒者採用



## 強靱な組織を構築

コンプライアンスの徹底および事業継続力による強靱な組織を目指します。

- ・法令等変更チェックリストによる関連法の遵守
- ・建設BCPの認定維持



令和 4年11月 1日  
寺下建設株式会社  
代表取締役 寺下 一之

(様式第4号)

令和 5年12月19日

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 八戸市大字長苗代字上中坪36番地1

名称： 寺下建設株式会社

代表者： 代表取締役 寺下一之

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 ✓経済	環境保全活動推進を図ることにより、本社及び建設現場における二酸化炭素排出量を削減する。	【現状】 460,578 kg-CO2 【目標】 446,760 kg-CO2 ※3%削減	2022年度 343,933 kg-CO2(25.3%削減)
□環境 ✓社会 ✓経済	地域雇用維持と働き手確保の観点から新卒者採用を積極的に行う。	新卒採用：毎年1人以上	2022年4月 高卒(地元)1名を新卒採用
□環境 □社会 □経済			